

行政機能 ／警察・ 消防	住宅・ 都市	保健医療 ・福祉	エネル ギー	金融	情報 通信	産業 構造	交通・ 物流	農林 水産	国土 保全	環境	土地 利用
--------------------	-----------	-------------	-----------	----	----------	----------	-----------	----------	----------	----	----------

## 住宅や建築物を耐震化したい

No.4

国土交通省

補助金等

(開始年度) 平成25年度

支援の名称	<b>住宅・建築物の耐震化の促進 (建築物耐震対策緊急促進事業)</b>
制度の 趣旨・背景	多数の者が利用する大規模建築物、災害時に機能確保が必要な建築物、緊急輸送道路沿道の建築物等の耐震診断や耐震改修、建替え等に対して支援する制度です。
制度の 内容	<p>■補助率（地方公共団体が補助制度を整備している場合の原則型）</p> <p>○耐震診断等：国1/2（地方1/3～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度末までの措置</li> </ul> <p>○耐震改修等：国1/3、2/5* 等（地方11.5%～、1/3*～等）※防災拠点等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度末までに事業に着手したものに限り</li> <li>・上記の他、交付金を活用した既存の耐震補助制度がない地方公共団体の区域においても一定の支援</li> </ul> <p>■補助対象限度額</p> <p>○耐震診断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面積 1,000 m<sup>2</sup>以内の部分は 3,670 円/m<sup>2</sup></li> <li>・面積 1,000 m<sup>2</sup>を超えて 2,000 m<sup>2</sup>以内の部分は 1,570 円/m<sup>2</sup>以内</li> <li>・面積 2,000 m<sup>2</sup>を超える部分は 1,050 円/m<sup>2</sup>以内</li> </ul> <p>※ただし、設計図書の復元、第三者機関の判定等の通常の耐震診断に要する費用以外の費用を要する場合は、157万円を限度として加算することができます。</p> <p>○耐震改修等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物：延べ床面積×51,200 円/m<sup>2</sup> (特に倒壊の危険性が高い場合、56,300 円/m<sup>2</sup>)</li> <li>・マンション：延べ床面積×50,200 円/m<sup>2</sup> (特に倒壊の危険性が高い場合、55,200 円/m<sup>2</sup>)</li> </ul>
対象と なる方	改正耐震改修促進法により、耐震診断の義務付け対象となる建築物や災害時の一時滞在施設等となる建築物の所有者である民間事業者等で、耐震診断・改修等を行う者
問い合わせ 先など	<p>国土交通省 住宅局 市街地建築課 市街地住宅整備室 TEL：03-5253-8111（内線 39-677）</p> <p>■関連 URL</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅・建築物の耐震化について <a href="https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000043.html">https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000043.html</a></li> </ul>